

飯塚市長の片峯誠でございます。

市民の皆様におかれましては、学校施設や公共施設の休業により多大な負担やご不便をおかけいたしております。また、新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐ取組へのご理解とご協力に対しまして、心から感謝申し上げます。

さて、政府は、4月16日に「緊急事態宣言」の対象地域を全国に拡大し、福岡県は「特定警戒都道府県」に位置づけられる事態となりました。福岡県においては、緊急事態措置として、法律に基づき各種施設への使用休止の協力要請を行うなど、感染拡大防止の強化を図っています。

飯塚市においては、4月26日時点で感染された方は4人となっております。そのうち3人は感染経路が明確な方であり、市中内感染が広がるようなレベルではありません。このことは市民の皆様の新型コロナウイルス感染防止に対する正しい対応と、一人一人の自分を律する行動のおかげであります。

また、飲食店を中心に多くの事業所や店舗から休業または時間短縮営業のご協力をいただいているところであり、外出自粛の長期化などに伴う売り上げ減少などの深刻な状況が生じ、大変なご苦勞をされていることと存じます。

先日、国や福岡県による緊急対策が公表されましたが、未だ支給時期や手続方法等が明確となっていない中、市民の皆様や事業者の状況は切迫してきておりますので、市といたしましては、大型連休に入る前に、市としてでき得る独自の支援策を発表し、市民の皆様の不安を少しでも和らげ、安心して連休中の自粛にご協力いただきたいとの思いから、4月24日に、市議会に対して支援策の内容について説明を行い、本日の記者会見において発表をいたしました。

今回の緊急対策事業には、今から申し上げるメッセージを込めて取り組んでまいります。

「私たちの将来 ふるさとの未来は 今この瞬間の行動にかかっています。共に耐え この危機を乗り越えましょう。そして、私達のかけがえのない日常を取り戻しましょう。」

この思いを込めて、短期・長期での支援を行ってまいります。

まず、一点目は、事業継続と雇用維持の応援の視点から、先の見えない、大きな不安を抱えた状況の中、休業や倒産の危機に直面しながらも、懸命に事業の継続と雇用の維持に取り組んでおられる中小企業、小規模事業者の皆様、個人事業主の皆様が今後も事業を継続できますよう、国や県の融資制度を活用される事業者に対し事業所あたり30万円を支給いたします。受付開始は5月11日からを予定しております。

また、市独自の融資制度として、売上が前年同月比等で減少した事業者のうち、個人事業主については150万円を限度額とした無担保・無利子の融資を、法人については300万円を限度とした当初5年間の無担保・無利子の融資を5月に金融機関との調整が終わり次第、実施いたします。

二点目は、市民生活維持の視点から、解雇や雇止めにより職を失った皆様へ、再就職の応援を行います。また、勤務先の休業や学校の休校、保育所の登園自粛等が要請されたことにより、勤務できないなどの理由で、経済的に厳しい状況が想定される「ひとり親家庭等」を応援するために、1世帯につき5

万円を5月中に支給いたします。

三点目は、市民生活維持のため、活動を継続している事業所の皆様への応援の視点から、高い感染リスクにさらされるなど、厳しい勤務状況が続く中、医療の最前線で日々懸命に努力されている皆様に感謝し、応援するため、1人につき3万円を支給いたします。受付開始は5月11日からを予定しております。

また、児童や乳幼児の子育て支援環境の維持と保護者の働く機会を確保するため、本市の要望に応え、子どもたちのいのちと健康を守っていただいています保育施設職員、そして放課後児童クラブ職員の皆様に感謝し、応援するため、1人につき3万円を支給いたします。受付開始は5月11日からを予定しております。

以上が、ただちに実施する飯塚市独自の支援策でございます。総額17億1,790万円の予算措置をいたしております。

なお、これら飯塚市独自の事業とともに、今回の新型コロナウイルス感染症にかかる国、県の事業もごございます。

また、皆様への支援をわかりやすく、そして相談しやすいよう、相談体制の充実を図るため、飯塚市社会福祉協議会と共同で個人向け生活資金相談窓口を5月1日から設置するとともに、事業者向け経済支援相談窓口を市役所内に設置いたします。

さらに、新型コロナウイルス感染症収束期の地域経済の回復と活性化の視点といたしまして、飲食店再開応援セミナーの開催や、飯塚プレミアム付き応援券の発行、そして市民の市内企業、事業者への応援機運の醸成を図るための事業を実施する予定といたしております。

以上、飯塚市独自の支援策についてご説明をいたしました。これはまだまだ途中段階だと思っています。今後、新型コロナウイルス感染症が長期化し、さらに拡大する可能性もありますので、その都度、状況に応じて臨機応変に対策を練り、市民の皆様の命と健康を守り、少しでも早く日常生活を取り戻し、地域経済を回復するために、市としてできる限りの取組を行なってまいります。

飯塚市の小中学校の児童生徒の皆さん、3月からの長期にわたり学校が休みになり、多くの不安を抱えているでしょう。飯塚市の教育委員会では、学校再開を目指し、先生方が一丸となって準備を進めています。

もう少し、自宅での学習をお願いします。

福岡県内の新型コロナウイルスの感染者数は、600名を超え、依然として感染の拡大が続いている状況です。この事態を一刻も早く食い止めるためには、人と人との接触を最低7割、極力8割削減することが必要です。

更なる感染拡大を防ぐため、特にゴールデンウィーク期間中において、不要不急の帰省や旅行などに

ついては、まん延防止の観点から絶対に避けていただきますようお願いいたします。

今、一人一人の行動がご自身はもとより、家族、周りの人の命を守ることになります。

事態の収束に向けて、子どもたちも不安を抱えながら頑張っています。私たち大人も今が耐えるときであり、ともに努力するときでございます。

市民の皆様におかれましては、どうか引き続きご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。共に耐え、この危機を乗り越えましょう。